



2014～2015年度のRIテーマ
「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)
R.I会長/ゲイリーC.K.ホァン

2014～2015年度 第2740地区スローガン
『地域に輝くロータリー』
ガバナー 宮崎清彰



2014～2015年度
諫早西ロータリークラブ標語



『心の火を燃やそう』

第1396例会 2014年7月2日例会記録 NO.1 天候 曇り

【本日】会員数 39名 出席 35名 欠席 4名 出席率 89.74% ビジター 1名
【前々回】会員数 38名 出席 36名 欠席 2名 MC 4名 出席率 94.73%

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長/辻本善樹 幹事/木村暢義 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323
会報委員/山本健志・中村正美・宇土久・千住良治・原田典範

HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

会長の時間

テーマ「おついたちの挨拶」

先月に盛岡での学会の帰りの飛行機で、ANAの「翼の王国」を読んでいたら、「おついたちの挨拶」という文がありましたので、紹介します。

京都の祇園町には、大切にしている慣習があって、その中でも感心させられることのひとつが「おついたちの挨拶」です。

舞妓さん芸妓さんは、元日以外の毎月1日に必ず決まったところにご挨拶に廻ります。毎月1日の午前中に自分を舞妓さんに育ててくれた屋形といわれるお家、お座敷にデビューする前に見習いをさせてもらったお茶屋さん、そして自分が舞妓さんになる時にいろいろと教わった姉妹関係のお姉さんのお家と、順に挨拶に廻ります。

形式ばった堅苦しいものではないのですが、お世話になった方に礼を貰くという教えに倣い、廻るのです。正装でなく普段着の着物姿で出掛けるので、行事としての意味合いはなく、師弟関係や姉妹関係での近所付き合いのような感じです。

この「おついたちの挨拶」ですが、口上は「おめでとうさんどす、今月も相変わりませずおたのうもうします」というもの。お正月やお祝い事ではないのに「おめでとうさんどす」という挨拶はなんとも不思議に思えます。

お稽古やお座敷でほとんど毎日のように顔を合わせているのですが、必ず1日にご挨拶に廻るのは、初心忘るべからずということなのでしょう。8月の1日は八朔といってこの日に限り正装の黒の紋付でご挨拶に廻りません。

雨の日も雪の日も夏の炎天下でも、おついたちの挨拶は欠かしません。まだ舞妓になりたての十代の頃からの世話になった周りの方々を毎月訪ね、自分の近況や思いを伝える、そして相手から意見や教えをもらい、世間話をするのです。花街では当たり前に行われていることですが、なかなかできることではなく、感心するばかりです。

わが諫早西ロータリークラブも30年間続いているのは、チャーターメンバー、OB会員、そして現会員のおかげです。これからも、お世話になったベテラン会員や、親睦、奉仕活動、30周年事業に従事している現会員に対し、会長としての思いを伝え、会員のご意見や教えをいただきたいと思えます。

今後は、月の始めの例会では、「おめでとうさんどす、今月も相変わりませずおたのうもうします」と「おついたちの挨拶」を続けていきたいと思えます。

幹事報告

【例会時間変更】

※諫早南ロータリークラブ

日時：平成26年7月7日(月) 19:00～
場所：諫早観光ホテル道具屋

※夜の例会のため

【例会休会】

※諫早南ロータリークラブ

日時：平成26年7月21日(月) 海の日
※定款第6条 第1節により

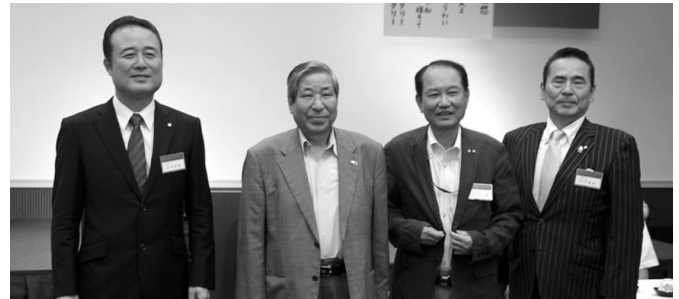
【お知らせ】

※なし

◆バッチ交換



◆新入会式 福田和幸君



◆米山功労者第2回マルチプル感謝状伝達 吉田知之君



◆ビジター紹介

諫早多良見RC 城谷伸一君

委員会報告・その他

①誕生&結婚祝い 親睦活動委員会 吉次委員長 <7月誕生日会員>

御厨 善光君 S 32年7月6日

吉野 尋隆君 S 30年7月30日



<7月結婚記念日会員>

宇土 久君 H 12年7月30日

②ウエスト会 森会員

諫早西RC 辻本会長年度第1回ウエスト会総会のご案内

1. 開催日時 平成26年7月19日(土) スタート 13:00

2. 場所 小長井カントリークラブ 小雨決行

プレー費 6,000 円 (食事なし)

3. 表彰式・総会

会場・時間 和元 (永昌東町) 19:30 ~

会費 ウェスト会会員 2,000 円 会員以外 5,000 円

※ 19 日雨天中止の時 26 日 (土) に順延の予定

申込締切日 7 月 14 日 (月)



スマイルボックス



- 辻本 善樹君：これから 1 年間、木村幹事とも御協力をお願い致します。
- 木村 暢義君：福田さん入会おめでとうございます。本日から幹事になりました木村です。どうぞこれからも宜しくお願いします。
- 福田 和幸君：再入会させていただいてありがとうございます。よろしくお願いします。
- 吉田健一郎君：最終例会は、視察旅行の為欠席で失礼しました。「功成り名遂げて身退くは天の道なり」久保前会長・野中前幹事ご苦労さまでした。又、辻本会長、木村幹事、新年度のスタートですネ！一年間お世話になります。福田新入会員、入会を歓迎します。
- 日高 正朗君：いよいよ辻本船長、木村船頭の船出です。宜しく御願います。私もエレクトとして一年間ガンバリマース!!
- 早田 和彦君：新年度のスタートですね。会長・幹事・理事・役員さん大変ご苦労さんです。本年度もよろしくお願い致します。
- 原田 典範君：S A A と週報の二重生活が始まります。両肩の力を抜いて気楽にやります。
- 吉次 良治君：辻本会長、木村幹事 1 年間ヨロシク御願います。30 周年想い出にのこる年にしましょう。
- 清水 輝雄君：辻本会長、木村幹事よろしく御指導下さい。福田さんおかえりなさい。
- 塚原 浩三君：辻本会長、木村幹事一年間よろしく御願います。私も出来るだけ協力して行こうと思っています。福田さん再入会カンゲイします。
- 平 武君：いよいよ辻本、木村丸の船出ですネ。皆んなで力を合わせ、30 周年を成功させよう。又、再入会の福田さんも皆さんよろしく御願います。
- 平野 義信君：辻本会長、木村幹事の船出を祝し。
- 松藤 久傳君：会長・幹事 1 年間よろしくおねがいます。
- 立野 守君：辻本会長、木村幹事一年間よろしく御願います。今年度は 30 周年の節目の年です。福田さんお帰りなさい。老兵同志よろしく。
- 草野 恵介君：辻本新会長、木村新幹事、激動のこの一年、無事 30 周年を乗り切ってください。でも好きでなったんだから仕方ないですネ。
- 永井 栄次君：辻本新会長、木村新幹事、一年間お疲れ様です。頑張ってください。福田さん、ロータリー復帰おめでとう。よかったですネ。おてやわらかに御願います。
- 吉野 尋隆君：誕生日祝いありがとうございます。還暦一歩手前まできました。
- 千住 良治君：辻本会長、2014 年度のスタートおめで

とうございます。心の火を燃やしていきたいと思ひます。

- 御厨 善光君：誕生日ありがとうございます。当クラブはメンズクラブでありますので、秘密保護法と集团的自衛権を最大限に行使し、家庭内紛争の抑止に効力を発揮して頂きたいと思ひます。因みに私は手遅れでしたが……。
- 山崎 祥弘君：辻本会長、木村幹事一年間よろしく御願います。
- 山口 大司君：今年も 1 年よろしく御願います。会員増強がんばるぞ。福田さんおかえりなさい。
- 中村 正美君：新年度のスタートです。辻本会長、木村幹事一年はあつという間です。頑張ってください。
- 山本 健志君：辻本会長、木村幹事、今年一年よろしく御願います。今年一年、会報・広報・雑誌委員会、よろしく御願います。
- 松井 純治君：辻本会長、木村幹事一年間頑張ってください。
- 荒木 公義君：辻本会長、木村幹事、待ちに待ったスタートですね。気負わず、力まず (ゴルフと同じ) 楽しい年度でありますように。理事、役員、委員長の方々もご苦勞でしょうけど宜しく御願いたします。
- 池松 和彦君：辻本会長、木村幹事、いよいよ出航ですね！無事 1 年間の航海を祈ります。
- 佐藤 幸雄君：会長、幹事、理事、各委員長さん 1 年間お世話になります。宜しく御願います。
- 森 由有君：30 周年度辻本会長、木村幹事のご活躍を期待します。福田復活待ってました。
- 久保 泰正君：辻本会長、木村幹事、1 年間お世話になります。本年度はすばらしい年度になります様にお祈りいたします。がんばってください。福田さんおかえりなさい。
- 野中 英己君：辻本会長、木村幹事、1 年間がんばってください。本年度は 30 周年度になります。各委員の方もがんばって助け合い楽しい諫早西クラブにしましょう。
- 城谷 伸一様 (諫早多良見ロータリークラブ)：辻本会長様、木村幹事様、ご就任誠におめでとうござひます。そして、クラブ創立 30 周年事業の大成功を心よりお祈りします。

本日の合計 (7/2)	累計額
¥109,000	¥109,000

クラブフォーラム

新年度所信表明



会長 辻本 善樹

2014 年 ~ 2015 年度国際ロータリー会長ゲイリー C. K. ホアン氏は信奉する孔子の言葉「何もせずに不平をいっているだけでは、何も変えることはでき

ない。ひとり一人が1本のろうそくを灯すことによって世界を明るく照らすことができる」から、今年のR Iテーマを「ロータリーに輝きを Light Up Rotary」としました。さらに、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持して会員数を現在の120万から130万人に8%増強するという目標を達成することによって、ロータリーを輝かせてくださいと述べています。

わがクラブも、この2年間でたった一人の新会員しか入会していませんので、今年度は、創立30周年でもあることより、山口増強委員長のもとでR I会長の8%増を受けて最低3名の増強をお願いしたいと思います。

今年度のR I第2740地区のガバナーは諫早北ロータリークラブの宮崎清彰氏が第8グループでは10年ぶりの就任することになりました。創立20周年はR I創立100周年で、同じ8グループの栗林英雄氏がガバナーとなり、創立30周年は、R I創立110年で宮崎ガバナーという節目が重なっています。このような大事な年ですので、ガバナーの事業が成功するように、コホストクラブとして、できる限りの協力と支援をしていきたいと思えます。今年度は、消費税増税と事務費の値上げで、予算はかなり厳しくなっていますが、地区大会での全会員の登録と懇親会参加をお願いします。

わが諫早西ロータリークラブは、本年度で創立30周年を迎えます。これまでのクラブの発展にご苦勞をなさり、すばらしい功績を残していただいたチャーターメンバーの平、山崎会員、OB会員、そして現会員の皆様に感謝申し上げます。クラブの発展の節目となる30周年記念事業に向けて、クラブテーマを「心の火を燃やそう」とさせていただきます。これは、入会20年目になる私自身だけでなく、経験豊かな会員、そして、入会年数の少ない若い会員も含めた全会員が、ロータリーの奉仕の精神に立ち返り、ロータリーへの情熱の火を燃やしていただきたいとの思いを込めました。特に私は、ただ出席するだけで、仕事にかこつけて奉仕活動などにはあまり参加せず、ロータリーの勉強も怠っていました。会長という役を任されたのは、もう一度ロータリーへの情熱をもって勉強して、会員との親睦を深めなさいとの先輩会員からの示唆だと思っています。

また、西クラブは、半分以上の21名が会長または、幹事の経験者で、ベテラン会員が多いということです。しかし、会長を経験した後は、燃え尽き症候群みたいになって、以前程はロータリーへの情熱がなくなっている会員がいるのも事実です。平会員のように、常に情熱の火を燃やしている方もいますが、そうでない会員には、再び、情熱の火を燃やして、その経験を生かして30周年記念事業に協力していただきたいのです。

商売においては、自分自身が商品への知識と、売ろうという情熱がないと相手への勧誘や説得はうまくいきません。それと同じで、ロータリーへの知識と情熱の火が体からあふれでないと、決して新入会員の勧誘は成功しないと思えます。会員増強委員の方だけでなく、全会員が心の火を燃やせば、体中から輝きが増して、周りが認めてくれると思えます。

さらに、御夫人や家族に対しても、今まで以上の愛情の火を燃やしていただければ、家庭は円満となり、ロータリー活動への家族の理解が高まり、奉仕活動、さらに30周年記念事業への参加も増えて、クラブが盛況となると考えています。5月の天草中央ロータリークラブの創立30周年記念式典に出席してきましたが、会場では御夫人たちが全員参加して接待をしていただき、祝宴が

終わった後には、会員と一緒に御夫人が握手したりして、気持ちよくお見送りをさせていただいたことに感動を覚えました。我がクラブも、同じように会員全員の御夫人に接待と祝宴に出席していただき、出席者に感動を与えていただきたいと思えます。そして、どんどんロータリー活動が活発になると、マスコミでも取り上げられ、地域住民からの注目が集まり、認知度も高まり、地域へのロータリー広報活動に繋がっていきます。

ロータリー財団への寄付に関しては、様々なご意見や考え方がありと思えます。しかし、創立30周年を迎えて、今までクラブを支えていただいたR I、先輩、地域に感謝を込めて、全会員が寄付していただければ幸いです。特に、まだ一度も寄付したことがない会員はぜひともお願いいたします。多額になれば、地区で表彰され、3年後には財団からクラブへの補助金も増額になりますので、積極的な寄付を改めてお願い申し上げます。

昨年度同様に、今年度も、ミニバスケット大会、ダービースクールとの交流会、留学生との国際交流事業は継続していきます。さらに、今年度は、社会奉仕委員会で児童福祉施設訪問なども計画しているようです。特に、ミニバスケット大会は第10回ですので、創立30周年記念という冠をつけて、すこし盛大に開催したいと考えています。このような、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕活動には、その計画から実行までに、委員会全員で議論し、話し合いが持たれ、お互いが理解し合い、そして、事業が無事終了した後の満足感が生まれます。これが、最高の親睦活動だと、私は考えます。決して、一緒に飲み食いすることだけが会員間の親睦ではありませんので、これからは、クラブの委員会活動には積極的に参加して、一緒に楽しみましょう。

話は変わりますが、私が小児科を選考するようになったのは、小さい時からお世話になっていた小児科の先生のアドバイスによるものです。先生曰く、小児科は指揮者(コンダクター)だと言われました。指揮者は、演奏者の悪い音を直し、すばらしい音をうまく引出して、それらを調節して、調和のとれた人に感動を与える演奏にしていきます。同じように小児科医も子どもの病気を治し、子どもが持っている才能を伸ばして、健康で心豊かな子どもに育つように指導していかなければならないと言われ、小児科医になりました。それで、会長として、声なき声に耳を傾け、ヤジや他人への非難を戒め、会員のすばらしい才能と情熱を尊重し、和気あいあいとした活気あるクラブになるように、良き指揮者になればと思っています。

創立30周年記念事業に関しては、吉次委員長を中心に記念事業実行準備委員会の皆様の協議によって、記念事業のモニュメント時計台の設置と引き渡し式、記念式典と祝宴もほぼ計画がまとまってきているようです。天草中央ロータリークラブの記念式典に勝るとも劣らないすばらしい記念事業を目指しています。そのために一番大切な事は、ロータリーへの情熱の火を燃やして、成功させようという気持ちを持ち、みんなで楽しむことです。創立30周年記念事業と式典に、全会員と家族が積極的に参加して、一丸となって成功させ、終了後の満足感と美酒を楽しめるようにしましょう。

最後に、未熟な私と木村幹事が新しい船出をしました。会員の皆様にはいろいろとご迷惑をおかけすると思えますが、今後ともよろしくご指導、ご支援賜りますよう、心からお願い申し上げます。

これで、会長としての新年度所信表明を終わります。